

科目分類	いのち・人間の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
18018	1	前期	選択	1	15
授業科目名 (英文)	生物Ⅱ (Basic Biology Ⅱ)				
担当教員名	高野海哉				
授業の概要及び到達目標					
<p>概要</p> <p>医療従事者が身につける専門的知識および技術は人体を対象としており、その人体は生物学的な特徴の元に成り立っている。したがって、看護学を学んでいくうえで必要最低限の生物学的知識を身につける必要がある。「生物Ⅰ」では細胞について学ぶので、本科目では細胞が集まって構成される組織、器官、そして器官どうしの連関で動物個体を作り上げていくことをテーマに学ぶ。本科目では細胞の集合体としての個体（人体）を、以下に挙げたテーマに沿って学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒトにおける減数分裂と配偶子形成、発生について ・ヒトの体を構成する組織の種類と特徴、はたらきについて ・ヒトの体を構成する各器官系の意義と連関について <p>目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業で扱った専門用語を正確に暗記する。 2. ヒトにおける配偶子形成について、授業で扱った内容の範囲で説明できる。 3. 人体を構成する組織について、授業で扱った内容の範囲で説明できる。 4. 体液や循環器系の特徴について、授業で扱った内容の範囲で説明できる。 5. 体外から必要なものを取り込み、体内の不要なものを排出する仕組みについて、授業で扱った内容の範囲で説明できる。 6. 体を動かす仕組みについて、授業で扱った内容の範囲で説明することができる。 					
準備学習等					
<p>(受講する準備（予習）：講義1回につき30分)</p> <p>講義は次ページの「授業計画」に沿って行う予定である。予め講義前に配布される「講義テキスト」で、次回予定内容の該当項目を一読し、大まかな内容を把握しておくことが望ましい。</p> <p>(受講)</p> <p>講義は授業形式で行われる。授業を受けた内容を「講義テキスト」にメモを取るなどして記録するようにし、後に復習できるようにする。</p> <p>(受講後の復習：講義1回につき60分)</p> <p>授業で「講義テキスト」に書き込んだメモなどを整理し、内容理解に努める。その際、各自が所有している高校生物の教科書や資料集、「体の仕組みと働き」で購入した参考図書が参考になる。これらの参考資料に記載されている内容を授業で取ったメモに追加すると理解が深まる。この段階で疑問点が生じた場合は担当教員に質問して問題解決を図る。</p>					
成績評価の方法	筆記試験：100%				

テキスト	初回授業で配布する講義テキストを用いて授業を行う
参考図書	授業内で適宜示す
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・本科目は高等学校の「生物」とは異なり、今後看護を学ぶ上で必要な視点を養うために必要な内容に特化した科目である。高等学校における生物履修の有無にかかわらず、履修を推奨する。 ・選択科目「生物Ⅰ」の続編となる内容ではないので、「生物Ⅰ」を選択していなくても、「生物Ⅱ」のみの履修も可能である。 ・卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連は、別途明示されている各学科の履修系統図を確認してください。 ・オフィスアワーについては、履修案内「オフィスアワー」の項目を参照にする。 ・質問はメール (k-takano@thcu.ac.jp) ではいつでも受け付けます。
授 業 計 画	
<p>第1回：減数分裂 減数分裂の意義 減数分裂の過程 減数分裂による染色体の変化</p> <p>第2回：ヒトの生殖腺と配偶子形成 精巣と精子形成 卵巣と卵子形成</p> <p>第3回：ヒトの受精と胚発生 器官形成 胎児 ヒトの受精と胚発生 胎児の発育</p> <p>第4回：人体を構成する組織の種類（1） 上皮組織 結合組織</p> <p>第5回：人体を構成する組織の種類（2） 筋組織</p> <p>第6回：人体を構成する組織の種類（3） 神経組織</p> <p>第7回：各器官系の特徴と関わり合い（1） 体液の意義・体液を循環させる仕組み（循環器系の特徴） 体外から体内に必要なものを取り込み、体内の不要なものを体外に排出する仕組み（呼吸器系 消化器系 腎泌尿器系の特徴）</p> <p>第8回：各器官系の特徴と関わり合い（2） 体を動かすための仕組み（筋・骨格系 神経系の特徴）</p> <p style="text-align: center;">※授業の進捗によって予定は変更となることがあります。</p>	